

井上地域公民館だより

【2-6号】

令和2年9月1日

発行 井上地域公民館

☎ 246-2488

歴史マップ

史跡案内板コーナー 第21回

「45 竹前山 秀泉寺 (曹洞宗)」

秀泉寺は釈迦如来を本尊としている。元和元年（1615）に実動本際和尚ほんさいおしょうが創立開山したのが始まりと言われている。秀泉寺が建立されて9年後に当時領主である小笠原老岐守忠知おがさわらいきのかみただともより七三河原の野原に寺の敷地として使用してもよいと許可された。中興の祖として、井上村豪農の竹前仁右エ門が享保十一年（1726）に二石余の土地を寄付し、その志を残すため山号を「竹前山」と称すとされた。他に十一世春暁和尚しゅんぎょうおしょう、二十六世達定和尚たつじょうおしょうがあげられる。

また、井上小学校の前身である「道生学校どうしょう」と言われ、明治の初期から中頃まで学校教育にも大きな役割を果たしていた。

境内には芭蕉句碑がある。



地域づくり ふれあい教室 夏休み 8月7日（金）

今年は新型コロナウイルス対策の関係で、井上地域児童クラブの子ども達に声をかけての開催としました。午前中は1～2年生、26名の児童が集まり、3～4人ずつに分かれて「人権かるた」に挑戦しました。

午後は15名の児童が参加し、1～3年生は「人権かるた」、4年生以上は「五色百人一首」です。みんな身を乗り出して一生懸命でした。

かるた大会のあとは、庭に出てシャボン玉を飛ばしました。今年は、うちわや針金の輪っかを使い、扇風機の風で飛ばしたり、大きな大きなシャボン玉を作って遊び、地域づくりの役員さんとの交流を楽しみました。

終わりの会では、大勢の子ども達も「楽しかった」「かるたで勝って嬉しかった」と感想を述べてくれました。



見えるかな
大きなシャボン玉できたよ



1・2年生の人権かるた 大接戦 取ったのは誰かな？



高学年の百人一首



扇風機で飛ばすシャボン玉

～～新型コロナ 誹謗中傷等被害相談窓口～～

「コロナを憎んで 人を憎まず」

長野県では、8月26日（水）に、新型コロナウイルス感染症に関連した誹謗中傷や差別的な取り扱いを受けた被害者を早急に支援するため、電話相談窓口を設置しました。

☎ 026-235-7100 受付時間 平日 午前8時30分～午後5時15分

井上地区老人会寿学級
共催 井上地域公民館

一笑ヨガ

8月19日(水)

今年初めての事業「夏の講演会」として、「笑いヨガ」&「フェイスシールド体験」を行いました。講師 清水順子先生（墨坂中学校1期生）の墨中校歌の歌声に合わせて、全員合唱でスタート「ホッホッ ハッハッハッ」「いいぞ いいぞ イエーイ」など元気な声が響き渡りました。



笑う=吐く(淀んだ空気を出す)
→新鮮な空気が入る=元気になる

お知らせ・募集

懐かしの映画上映会

胸いっぱい愛がよみがえる

幸福の黄色いハンカチ

刑期を終えた中年男が、行きずりの若いカップルとともに妻のもとへ向かう姿を描いた“健さん”主演のロード・ムービー

日時 10月19日(月) 午後1時30分～3時30分

場所 井上地域公民館 2階

対象者 井上地域の成人 30名

申込み 電話等で受付け

参加費 無料

その他 マスク着用・飲み物

<制作 松竹株式会社>

スタッフ

監督：山田洋二

キャスト

高倉 健、倍賞千恵子、武田鉄矢

桃井かおり、たこ八郎、太宰久雄

小野泰次郎、岡本茉莉、笠井一彦



問合せ先 井上地域公民館 246-2488

残暑お見舞い申し上げます。熱中症予防、コロナ対策、大変ですが体調管理はしっかりと！